

1. 輝く子どもたち ①子ども・子育て支援の推進

部局長名	令和3年度の評価	☆☆☆
健康福祉部長 (廣本知律)	<p>感染対策を講じながら、乳児家庭全戸訪問や、幼児健診、フッ化物洗口事業等を継続実施しました。コロナ禍で外出に不安のある母子に対し、オンライン母子健康相談やオンライン「プレママ教室」を実施しました。</p> <p style="text-align: center;">▲</p> <p>&lt;令和3年度 実行宣言&gt; 新型コロナウイルスワクチン接種体制の構築と円滑な接種を推進！</p>	
	令和4年度 実行宣言	
	子育てに不安をかかえる保護者に対し、産後ケア事業や相談体制を充実するとともに、福祉部門と情報共有のうえ、他職種で連携し支援を行い、松阪版ネウボラを推進します。	

部局長名	令和3年度の評価	☆☆☆
福祉担当理事 (榊原典子)	<p>子ども及び一人親家庭等医療費の助成を円滑に実施することができました。</p> <p style="text-align: center;">▲</p> <p>&lt;令和3年度 実行宣言&gt; —</p>	
	令和4年度 実行宣言	
	子ども及び一人親家庭等医療費助成を実施し、子どもの保健の向上に努めます。	

部局長名	令和3年度の評価	☆☆☆☆
こども局長 (谷中靖彦)	<p>児童虐待への対応では、児童虐待相談件数は前年度に比べ40件増加しましたが、死亡等の重篤な案件は発生しませんでした。</p> <p>令和3年4月から、子ども発達総合支援センターは地域の中核的な療育支援施設（児童発達支援センター）としてスタートし、地域支援として新たに、専門職員が保育園等を訪問し、集団生活適応のための支援を行う保育所等訪問支援事業及びサービス利用のための計画作成やモニタリング等継続的に児童、保護者に関わる障害児相談支援事業を開始しました。</p> <p style="text-align: center;">▲</p> <p>&lt;令和3年度 実行宣言&gt; ・松阪市こども家庭総合支援センターの機能強化及び関係機関との連携強化を図り、児童虐待や相談案件に対し、早期対応・早期解消に努めます！ ・地域の中核的な療育支援施設「児童発達支援センター」として、利用者の満足度向上に取り組みます！</p>	
	令和4年度 実行宣言	
	児童相談所・保幼小中学校・警察等の関係機関と連携をより密にして児童虐待の早期発見・早期解消に努めます。重層的支援体制として、ヤングケアラーの支援、未就園児の保護者の相談等に取り組みます。子ども発達総合支援センターは地域の関係機関との連携を強化し、「途切れない支援」を推進します。	

部局長名	令和3年度の評価	☆☆☆
教育長 (中田雅喜) 教育委員会事務局長 (刀根和宜)	<p>子どもに健やかに育ってほしい、安心して動きたいという保護者の願いが詰まった放課後児童クラブの運営について、しっかり支えることができました。一方で、支援員不足への対応や、保護者負担の軽減を目的とした社会福祉法人への運営委託の推進については、根本的な解決方法を見いだせていません。</p> <p style="text-align: center;">▲</p> <p>&lt;令和3年度 実行宣言&gt; 地域とともに歩む生涯学習づくりと自己肯定感あふれる青少年健全育成を推進します。</p>	
	令和4年度 実行宣言	
	放課後児童クラブの支援員の確保と保護者負担の軽減という課題解決に向けて、社会福祉法人等への委託を更に進めます。また、保育の中身についても、学校と協働して、子ども達が興味・関心を持てる取り組みを行います。	

施策の進捗状況							
数値目標 ① 【評価】 健康福祉 部長	項目	乳児家庭全戸訪問実施率				目標種別	↑
		令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	100 %	100 %	100 %	100 %	
	実績	98.7 %	91.3 %	91.0 %	—	—	
	評価	—	E	E	—	—	
	今後の方針	赤ちゃん訪問を全家庭に行い、途切れない支援を推進します。					

第2章 各施策の「評価」と「実行宣言」

数値目標 ② 【評価】 こども局長	項目	児童虐待による死亡等重篤件数				目標種別	→
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	0件	0件	0件	0件	
	実績	0件	0件	0件	—	—	
	評価	—	S	S	—	—	
今後の方針	今後も引き続き、死亡等重篤な案件を発生させないよう取り組みます。						
数値目標 ③ 【評価】 健康福祉 部長	項目	12歳児のむし歯がない人の割合				目標種別	↗
	年度	平成30年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	80.0 %	80.0 %	80.0 %	80.0 %	
	実績	60.0 %	62.5 %	— %	—	—	
	評価	—	E	—	—	—	
今後の方針	フッ化物洗口事業を推進し、むし歯の予防に努めます。						
数値目標④ 【評価】 教育長 教育委員会事務局長	項目	運営を委託する放課後児童クラブ数				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	14 クラブ	16 クラブ	18 クラブ	20 クラブ	
	実績	13 クラブ	13 クラブ	14 クラブ	—	—	
	評価	—	E	D	—	—	
今後の方針	保護者負担の軽減に向けて、より一層の取り組みを行います。						
関係所属							
健康づくり課・地域福祉課・こども支援課・こども未来課・子ども発達総合支援センター・生涯学習課							

1. 輝く子どもたち ②未就学児への支援

部局長名	令和3年度の評価	☆☆☆☆
こども局長 (谷中靖彦)	策定後5年が経過した松阪市立幼稚園・保育園あり方基本方針を改訂するとともに、園の再編統廃合等の対応を行いました。 働く保護者等を支援するため、公立保育園での土曜日保育の実施園拡大に取り組みました。 	
	<令和3年度 実行宣言> 今後の幼稚園・保育園等のあり方の見直しを行います！	
	令和4年度 実行宣言	
	松阪市立幼稚園・保育園あり方基本方針をもとに引き続き園の再編統廃合の取組を進めるとともに、潜在保育士登録促進事業で潜在保育士の掘り起こしを行い、保育現場への復職就職に向けての取組を行うなど待機児童の解消を目指します。	

施策の進捗状況							
数値目標 ① 【評価】 こども局長	項目	保育園の待機児童数（10/1国基準）				目標種別	↘
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	50 人	50 人	50 人	50 人	
	実績	117 人	37 人	42 人	—	—	
	評価	—	S	S	—	—	
今後の方針	令和3年度も目標人数の50人以内となりました。今後も待機児童の状況を注視しながら、待機児童対策に取り組んでいきます。						
数値目標 ② 【評価】 こども局長	項目	幼稚園の「預かり保育」実施園数				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	4 園	10 園	10 園	10 園	
	実績	4 園	4 園	10 園	—	—	
	評価	—	A	S	—	—	
今後の方針	実施園を拡大しましたが、園児数の増加には至りませんでした。今後は、預かり保育実施による影響を検証・分析し、「松阪市立幼稚園・保育園あり方基本方針」をもとに今後の展開について検討していきます。						
数値目標 ③ 【評価】 こども局長	項目	0歳児から2歳児を対象とした地域型保育事業施設数				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	0 施設	1 施設	2 施設	3 施設	
	実績	0 施設	0 施設	1 施設	—	—	
	評価	—	A	S	—	—	
今後の方針	0歳児から2歳児の受け皿である地域型保育事業施設を整備したことで待機児童の解消が図れました。今後は、公私立保育園の受入数、待機児童の状況等を見極めながら事業を進めていきます。						

関係所属	
こども未来課	

1. 輝く子どもたち ③学校教育の充実

部局長名	令和3年度の評価	☆☆☆☆
教育長 (中田雅喜) 教育委員会事務局長 (刀根和宜)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松阪市における教育の総合的な基本計画である「松阪市教育ビジョン（第3期）」を策定しました。</li> <li>・学校における新型コロナウイルス感染症の拡大予防対策として、陽性者があった学校に対しては、消毒や学級閉鎖等の指示を適切に行うとともに、学級閉鎖を実施した児童生徒等に対して市の拡大防止検査を実施することで、児童生徒及び保護者の安心につながりました。</li> <li>・長期化するコロナ禍において、子どもたち一人ひとりの主体的な学びを支える取組を進め、全国学力・学習状況調査や学級満足度調査等において成果が見られました。</li> <li>・先の見通せないコロナ禍において、1人1台タブレットを整備し教職員の研修も含め子どもたちの学びを止めない取り組みを支援しました。教員や保護者の悩みを聞き取り、カウンセリングや訪問相談等の支援につなぐことで、教育相談の充実を図りました。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の拡大により、各学校が実施した分散登校やリモート授業などの感染拡大防止措置を取りながら一人ひとりに寄り添い最大限に対応する中で、関係機関と調整を行い、安全、安心な学校給食の提供を弾力的に行いました。</li> </ul>	
	 <令和3年度 実行宣言>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな学習環境の創造と快適な教育施設の充実をめざします！</li> <li>・子どもの学びを支援する体制を充実し、子どもたちが生涯にわたり心身の健康を自ら管理できる力を育成する健康教育・保健教育を推進します！</li> <li>・子どもたちが夢を実現するために、家庭や地域、学校が協働し、一人ひとりの個性を大切にし、意欲的に未来を切り拓く力を育みます！</li> <li>・安全・安心で魅力ある学校給食の充実を図ります！</li> </ul>	
	令和4年度 実行宣言	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「松阪市教育改革推進会議」を設置し、多様化・複雑化する教育課題や懸案事項の解決を図ります。</li> <li>・子どもたちの学びを支援する体制を充実し、子どもたちが生涯を通して生活を送ることができるよう、心身の健康問題に適切に対処できる自己管理能力と「自分の命は自分で守る」ための危機予測・危機回避能力を育成する健康教育・安全教育を推進します。</li> <li>・子どもたちの夢を実現するために、家庭や地域、学校が協働し、一人ひとりの個性を大切にし、意欲的に未来を切り拓く力を育みます。</li> <li>・ICT環境や先端技術を最大限活用することにより、個別最適な学びや協働的な学びを支援するとともに、変化の激しい社会で自分らしい生き方を実現するために必要な情報活用能力など、学習の基盤となる資質や能力を育みます！</li> <li>・安全・安心で魅力ある学校給食の充実を図ります。</li> </ul>	

施策の進捗状況							
数値目標 ① 【評価】 教育長 教育委員会事務局長	項目	学級満足度尺度調査（Q-U）の満足度				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	65.0 %	65.0 %	65.0 %	65.0 %	
	実績	59.3 %	62.9 %	63.9 %	—	—	
	評価	—	C	B	—	—	
	今後の方針	全小中学校を対象にソーシャルスキルトレーニングを導入し、居心地のよい学級づくりを推進します。					
数値目標 ② 【評価】 教育長 教育委員会事務局長	項目	学校給食における地場産物の使用割合				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	30.0 %	32.0 %	34.0 %	35.0 %	
	実績	28.9 %	26.9 %	30.4 %	—	—	
	評価	—	E	D	—	—	
	今後の方針	新たな地元食材調達先の確保や開発、食材調達方法を見直しを継続し、市内・県内産の農産物を使用した新メニューの開発を行うなど、地場産物使用割合を高める取り組みを行います。					

第2章 各施策の「評価」と「実行宣言」

数値目標 ③ 【評価】 教育長 ・ 教育委員 会事務局 長	項目	小中学校における外国人児童生徒の就学率				目標種別	→
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
	実績	100.0%	100.0%	100.0%	—	—	
	評価	—	S	S	—	—	
	今後の方針	外国人の子どもの教育を受ける権利を保障するため、就学調査を実施し、確実に不就学の子どもを見つけ出し、就学率100%の維持を目指します。					
数値目標 ④ 【評価】 教育長 ・ 教育委員 会事務局 長	項目	松阪市標準学力検査における標準スコアの平均				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	50.0 P	50.1 P	50.3 P	50.5 P	
	実績	48.5 P	51.0 P	49.2 P	—	—	
	評価	—	S	D	—	—	
	今後の方針	カリキュラム・マネジメントを確立する取組を推進し、1人1台端末を活用した個別最適な学びや協働的な学びの充実を図ります。					
数値目標 ⑤ 【評価】 教育長 ・ 教育委員 会事務局 長	項目	家庭学習におけるICTの活用度				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	4.7 %	40.0 %	50.0 %	60.0 %	
	実績	4.6 %	4.7 %	65.5 %	—	—	
	評価	—	S	S	—	—	
	今後の方針	教職員研修の充実や運用体制の改善を図ることで、児童生徒及び教職員の1人1台タブレットの日常的な利活用を促進し、感染症対策や不登校対策等への柔軟なICT活用を目指します。					
関係所属							
教育総務課・学校教育課・学校支援課・子ども支援研究センター・給食管理課							